

これ知っとう？

わが町の宝物 第8回

お地蔵様まつり

時代は移り変わっても、守り続けていきたい自然・歴史・文化・人…
須恵町の大切な宝物をご紹介します。



甲植木区には、「男地蔵」「女地蔵」と呼ばれるお堂があります。

道林寺の白壁の角にある小さなお堂には、左手に宝珠、右手に錫杖を持ったお地蔵様が祀られています。これが「男地蔵」です。

そして、甲植木公民館前の道沿いにある小さなお堂に祀られているお地蔵様が「女地蔵」です。男と女の地蔵があるのは、町内では甲植木区のみです。

二つの地蔵堂は、歩いて5分ほどの距離にあり、地域の守り神として子どもたちの健やかな成長を見守り続けています。

毎年7月23日には、子どもたちがお地蔵様をきれいに磨いて、香・花・菓子・果物を供えて祭る「お地蔵様まつり」が百年以上続いています。祭りの準備をしたあと、男の子は男地蔵に、女の子は浴衣に着

替えて女地蔵にお参りをします。夕方ごろから子どもたちがお茶やお菓子を振る舞い、お参りに来た人々を接待します。

日が暮れると、子どもたちは花火を楽しみます。以前はお堂の前でしたが、今は第二小学校の校庭で行なっています。消防団の皆さんのお手伝いもあり、打ち上げ花火が夏の夜空を彩ります。

女地蔵



色とりどりの浴衣姿でお参りする女の子たち
須恵町大字植木452番地1

区の育成会が運営し、子ども同士・親子・地域が一体となって絆を深める祭りとなっています。今年は皆さんも「感謝」の念をもってお参りされてはいかがでしょうか。

男地蔵



須恵町大字植木297番地1

道林寺 貝野東寔さんにお話を伺いました。(甲植木区)



甲植木区のお地蔵様まつりについて取材しました。急速に変化する時代の中、伝統は、人や地域によって、変わらずに受け継がれています。

さて、3月議会では、新年度予算を審議し、すべての会計予算を可決しました。これにより、平成29年度の須恵町の事業が進行していきます。

予算は「須恵町の財布」です。この大きな財布の中身が、どう使われ、それによりどう進み、どう変わるか…。財布の持ち主である町民の皆さまには、しっかりと見守っていただきたいと思えます。

今号では、予算の概要や、これから進められる事業や工事について掲載しています。町民一人ひとりが町の行政を知り、考えていただくきっかけになればと思います。

三角栄重

編集後記

発行責任者

議長：三角 良人

広報特別委員会

委員長：今村 桂子

副委員長：白水 勝元

委員：合屋 伸好

委員：三角 栄重